



みちのく GTFSデータ整備の旅



合同会社 MoDip 諸星 賢治

- **一般社団法人 日本バス情報協会 理事**
- 国交省 GTFS-JPアップデート検討会 委員
- 筑波大学 公共心理研究室 非常勤研究員
- 栃木県 地域公共交通活性化協議会 委員
- 青森県 モビリティデータ整備・利活用アドバイザー
- つくばエクスプレス駅機能のあり方勉強会 委員
- 全国バスマップサミット実行員委員会 理事
-  **地域公共交通のトリセツ編集会議メンバー** など

株式会社ヴァル研究所在籍時に、乗換案内「駅すぱあと」のバスデータ等の情報収集、データ作成、サービス企画の他、バスロケーションサービス、オープンデータに関する事業を担当。
トラフィックブレインでの活動を経て2021年7月に合同会社MoDipを立ち上げる。

<現在の業務範囲>

- GTFS公共交通オープンデータに関する事業（データ整備・活用・研修企画）
- 行政機関・交通事業者におけるシステム導入支援
- ICT技術を活用した公共交通の情報提供/計画策定支援 等

何やら今日はサイネージが流行っているようなので…

うちでも、サンプルプログラムを作って公開してみました！



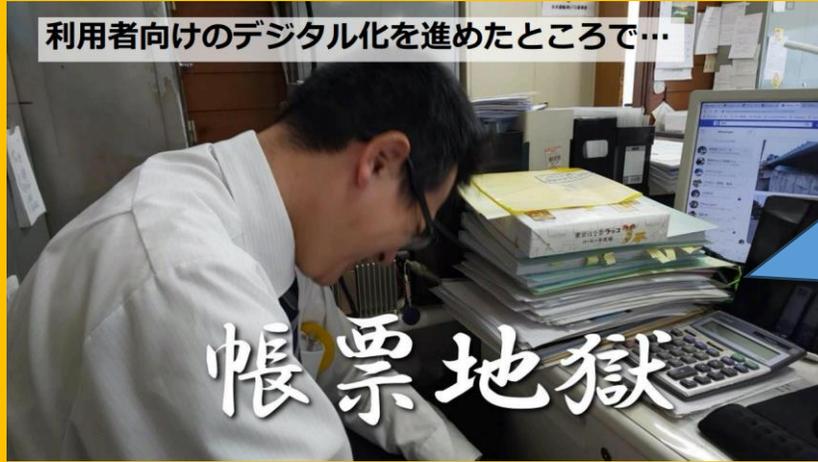
- デジタルサイネージとしての利用を想定したHTMLコンテンツ (JavaScript)
- 汎用仕様として設計、プログラムは生成AIをメインに使い作成
- こたわりは、文字の縦切り替えとそれを区切るポイント、**クレジット表記**

弊社HPで公開中、ご自由にお使いください！

<https://www.modip.jp/20260224-01/>

🚌 バスのりば案内

利用者向けのデジタル化を進めたところで...



わしゃフリー素材だけど
GTFSデータ使うなら、
クレジット表記
ちゃんとしとけよ！

利用データ：永井運輸株式会社 (CC BY 4.0)



前橋駅

現在時刻：2026/03/06 08:08:19

利用データ：永井運輸株式会社 (CC BY 4.0)

さて本題へ

青森県に訪れるようになったきっかけ



(2018/4/1)
青森市営バス Google マップ対応



青森市 三浦公貴氏 講演資料より

(2018/8/25)
青森県・青森市オープンデータアイデアソン

オープンデータを使って
新たな公共交通サービスをデザイン！

アイデアソンとは
特定のテーマに対してグループでアイデアを出し合い、解決策やサービスデザインを持つワークショップイベントです。

OPENDATA × BUS

- 「こんなサービス（アプリ）があったらもっと便利になるし、もっと利用しやすくなる。」「こんな情報があればもっと役に立つ。」そんな課題やアイデアを自由に出し合うイベントです。
- オープンデータ（バス情報）を活用して、公共交通をよりよくするアイデアを出し合い、新たなサービスを考えましょう。
- ご自分のPCやタブレットをお持ちいただいても結構です。（会場はWi-Fi接続可能です）
- 昼食は各自でご用意ください。

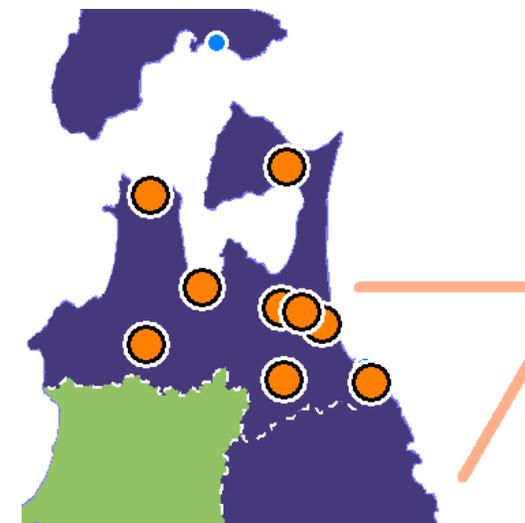
テーマのインプット
サービス（アプリ）アイデア出し
サービス（アプリ）デザイン
成果発表

8月25日(土) 10:00~17:00
場所：Gravity CO-WORK
参加費 無料
募集定員 20名程度
主催 青森県、青森市
協賛 UD2018実行委員会

★お申込方法★
氏名、連絡先、年齢、職業を記入の上メールにてお申込ください。
E-mail: Joho-seisaku@city.aomori.jp
【お問合せ】 青森市総務部情報政策課ICT政策推進チーム TEL 017-734-5649



データ作成の勉強会を行い、自発的なGTFS作成を促すが、



青森市	青森市営バス※
三沢市	脇野沢交通
新郷村	むつ車体工業
七戸町	東北町
階上町	JR東日本
弘前市	

R2年度、R3年度、R5年度と勉強会を行った成果



<青森県が目指す姿>

いつでも、どこでも、誰でも、

スマホで県内の行きたい場所までの公共交通が

迷わず見つかる社会の実現



<今年度の事業内容>

- 県主導で定時・定路線型のバス路線等のGTFSデータを一括整備し、オープンデータ化まで支援
- 継続的なデータ更新に向けた支援

事業のスケジュール



【初任者講習】 8月、青森市内で開催(4時間コース)

≪第1部≫ GTFSデータの理解を深めよう

講師 ①岐阜県中津川市総務部DX戦略課 柘植 良吾 氏
②合同会社MoDip代表 諸星 賢治 氏(県アドバイザー)

≪第2部≫ GTFSデータを作ってみよう

講師 ①公共交通利用促進ネットワーク 伊藤 浩之 氏
②コードフォー高岡 東出 賢一 氏

≪第3部≫ shapes.txtについて

講師 株式会社マップル 上條 信治 氏

≪第4部≫ データの提供を試みよう

講師 株式会社マップル 上條 信治 氏



・参加自治体や事業者に興味を持ってもらう
・(データ更新は継続が必要な事を伝えた上で) データを作るのが簡単だと思ってもらう

あっ、事業の途中で報道が先に出てしまった



The screenshot shows a news article on the Web Toonippo website. The article is titled "青森県内バス運行情報 全域検索可能に" (Aomori Prefecture Bus Operation Information: Searchable in All Areas). The text states that the Aomori Prefecture Council held a general question session on the 27th, and the prefecture announced that it plans to make bus operation information for all 487 bus routes in the prefecture searchable on the internet by next March. It also mentions that 294 routes are currently not supported by the search service, and the prefecture will create data in a publicly accessible format for these routes, which will be used by map search and map application operators.

Web 東奥

Ads by Google

この広告の表示を停止 広告表示設定

サイト内記事検索

新聞ご購入申し込み

ニュース 時論・コラム 訃報・お悔やみ スポーツ 特集・連載 暮らし レジャー エンタメ 写真・動画

トップ » 青森ニュース » 行政・政治

2025年11月28日

青森県内バス運行情報 全域検索可能に

青森県議会は27日、一般質問を行った。県は来年3月までに、県内全487バス路線のほぼ全ての運行情報がインターネット上で検索可能になるとの見通しを明らかにした。現在検索サービスに対応していない294路線のうち地域住民限定バスなどを除いた路線について、県がバス事業者の代わりに公開可能な形でデータを作成し、経路検索や地図アプリの運営会社に利用してもらう。

青森県

拡大する

<2025/11/28 東奥日報>

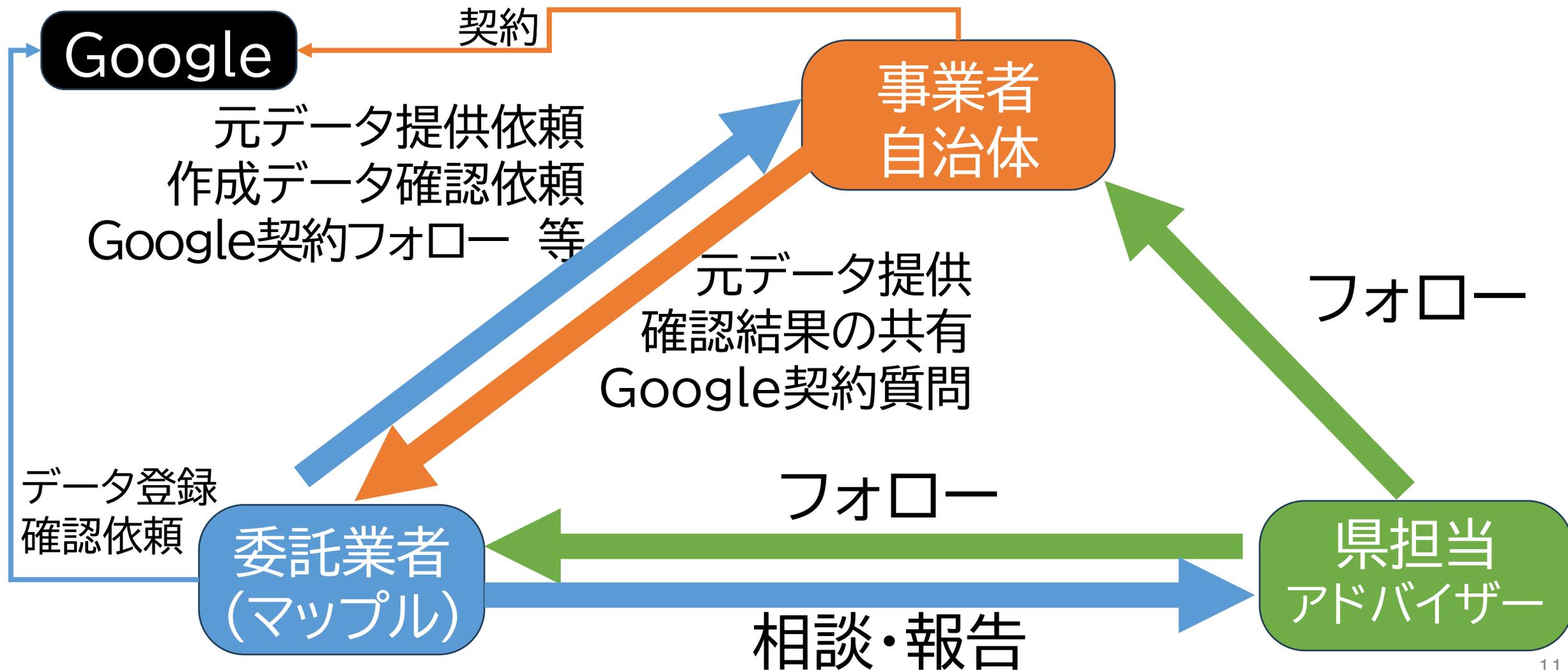
- 青森県議会は27日、一般質問を行った。
- 県は来年3月までに、県内全487バス路線のほぼ全ての運行情報がインターネット上で検索可能になるとの見通しを明らかにした。
- 現在検索サービスに対応していない294路線のうち地域住民限定バスなどを除いた路線について、県がバス事業者の代わりに公開可能な形でデータを作成し、経路検索や地図アプリの運営会社に利用してもらう。

Web東奥「青森県内バス運行情報 全域検索可能に」

<https://www.toonippo.co.jp/articles/-/2160154>

本事業におけるメールのトラフィック

■795件(8/20~3/6) ※月平均 150件超え



GTFSデータの整備状況



【事業への参加団体】

➤ 交通事業者

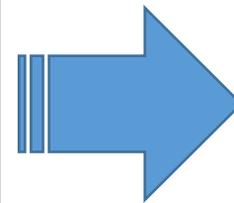
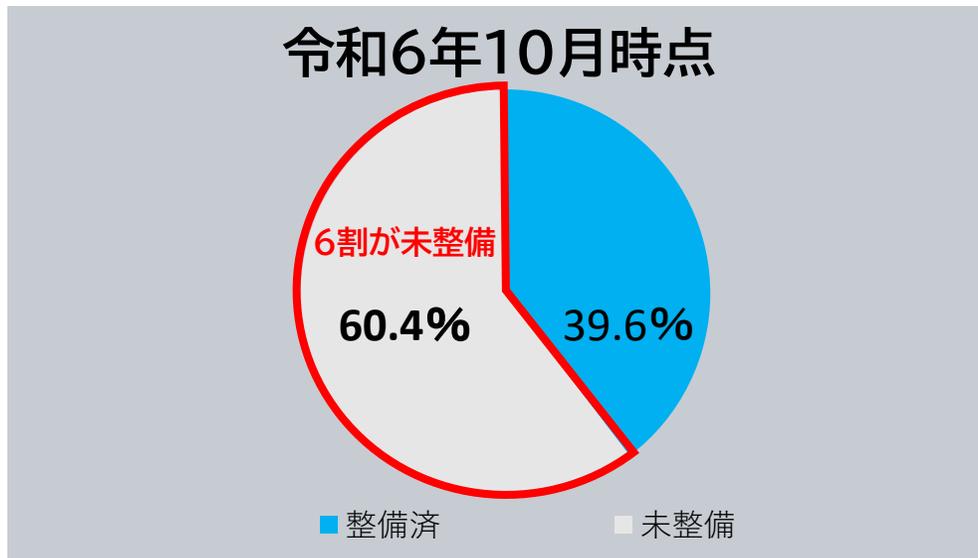
4社(弘南バス株式会社、十和田観光電鉄株式会社、下北交通株式会社、八戸市営バス)

※岩手県北自動車株式会社南部支社、JRバス東北株式会社、青森市営バスは自社でデータ整備済み

➤ 市町村

20市町村(自作のため講習会のみ参加、既成データの更新・改善等も含む)

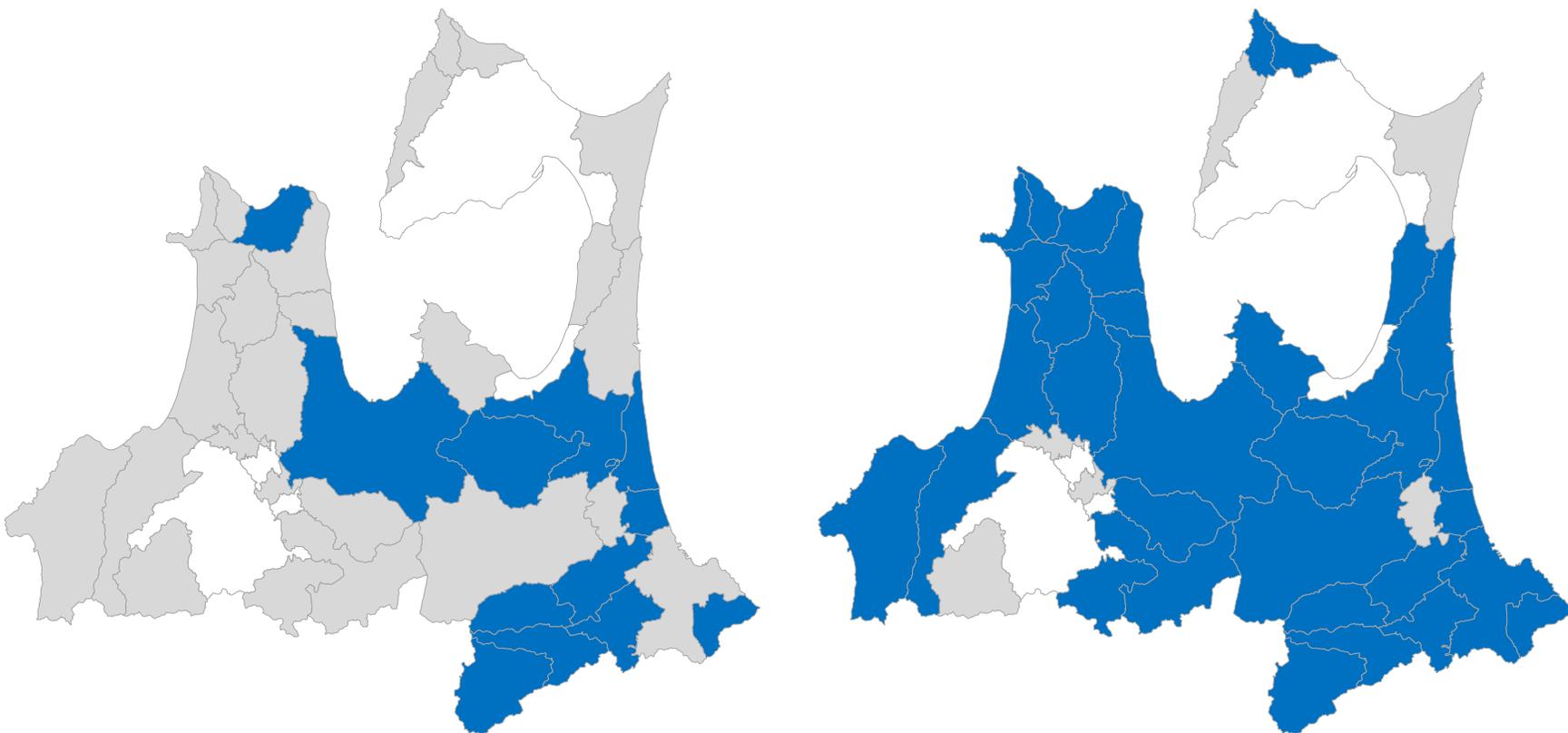
県内バス路線(コミバス含む)のGTFSデータ整備状況



GTFSデータの整備状況



市町村運営バス(コミュニティバス等)



R7.4.1時点

■ データ整備済
■ データ未整備
□ 対象路線なし

R8.3.6時点

事業者運行バス

事業者	R7.4.1	R8.3.6
弘南バス	△(一部)	○
岩手県北自動車 南部支社	○	○
十和田観光電鉄	△(一部)	○
下北交通	×	○
JRバス東北	○	○
青森市営バス	○	○
八戸市営バス	×	△

※赤字は本事業でデータ整備

市営バス、県委託先(マップル)、ダイヤ編成システム会社、が総力を挙げて作成中!



【令和7年度】

■ 更新実習の開催(予定)

(1)開催日程等

3/9(弘前会場)、3/10(八戸会場)、3/11～3/13(青森会場)

(2)プログラム

- ① GTFSデータの基本(GTFSデータの仕組み、データ作成手順 等)
- ② GTFSデータの登録・オープン化(Googleへの登録方法、GTFSデータリポジトリの使い方 等)
- ③ 実習(見える化共通入力フォーマットを使用したダイヤ改正方法、shapes編集方法 等)



【令和8年度】※予算要求中

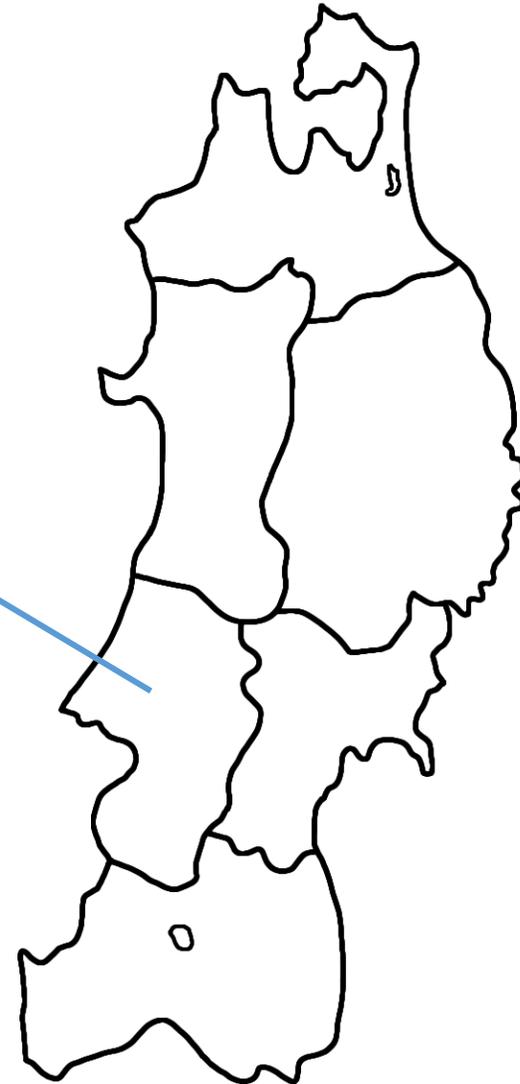
データ更新を継続するため、初任者講習、データ更新実習を開催予定

データの鮮度を維持し、
更新し続けられる体制づくり

■東北各県内におけるGTFS整備およびオープンデータ化の取り組み。 ※諸星把握情報のみ

<山形県>

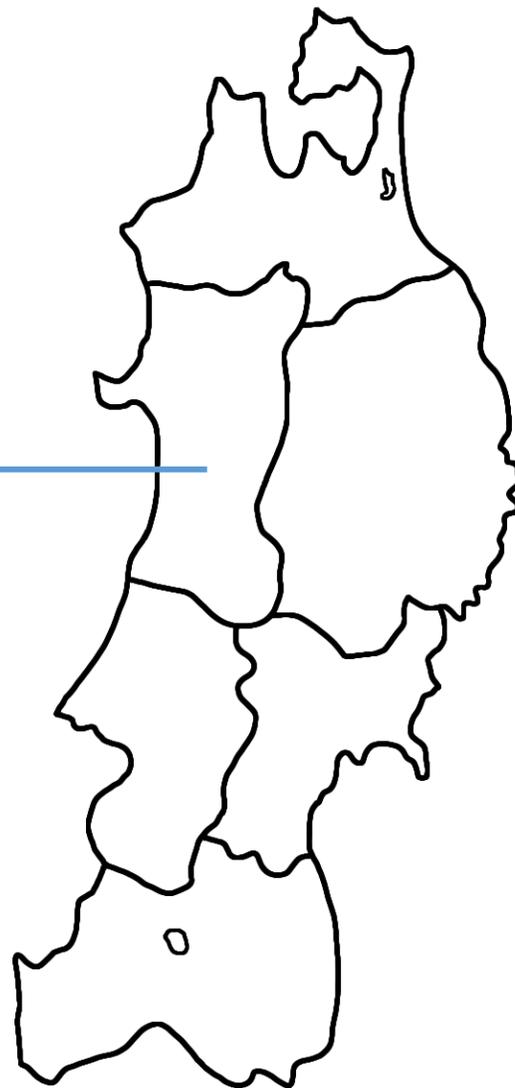
- ・2021年(R3)策定の計画にて、GTFSデータ整備の位置付けを明記。
- 運輸支局も含む用体制構築と、県内全市町村の初期データ作成も完了。
- 協議会へのデータ提供を補助要綱に。
- ・2021～2026年(R3～R7)に外部講師による研修会を実施。**(見える化)**
- ・会計年度職員のスペシャリストが在籍。



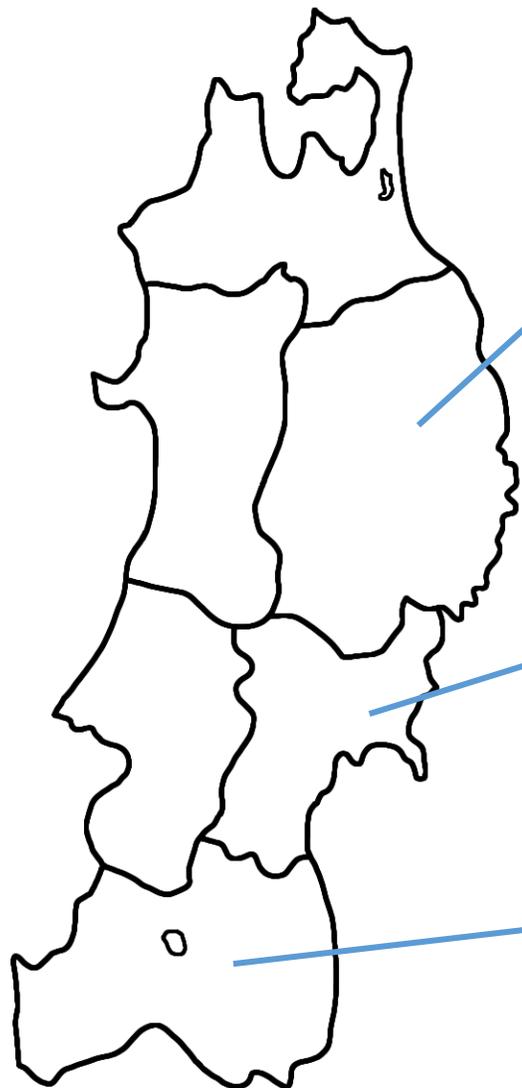
■東北各県内におけるGTFS整備およびオープンデータ化の取り組み。 ※諸星把握情報のみ

<秋田県>

- ・2019年、国際教養大 豊田先生等により県内全路線Googleマップ掲載
- ・2021(R3)の計画にて、GTFSデータ整備・オープン化100%を目標に設定
- ・2021～2023年(R3～R5)に外部講師による研修会を実施。
- ・研修利用ツール：**見える化**・その筋屋
- ・2023年(R5)よりGTFSオープンデータ化を補助交付要件に。



■東北各県内におけるGTFS整備およびオープンデータ化の取り組み。 ※諸星把握情報のみ



<岩手県>

- ・2024年(R6) に制定の計画にて、GTFSデータ整備・公開を推進と記載
- 補助を設定(補助率50%上限750万円)
- 具体的な**数値目標なし**

<宮城県>

- ・2026年(R7) に制定の計画(案)にて、**R13までの目標**として、GTFSデータ公開および**Googleマップ掲載**を設定
- ・研修利用ツール:記載なし

<福島県>

- ・2024(R5)制定の計画にて、GTFSデータ整備・オープン化100%を目標に設定
- ・2023~2026年(R5~R7)に外部講師による研修会を実施。
- ・研修利用ツール:**見える化**

東北各県のGTFS整備に関する動き

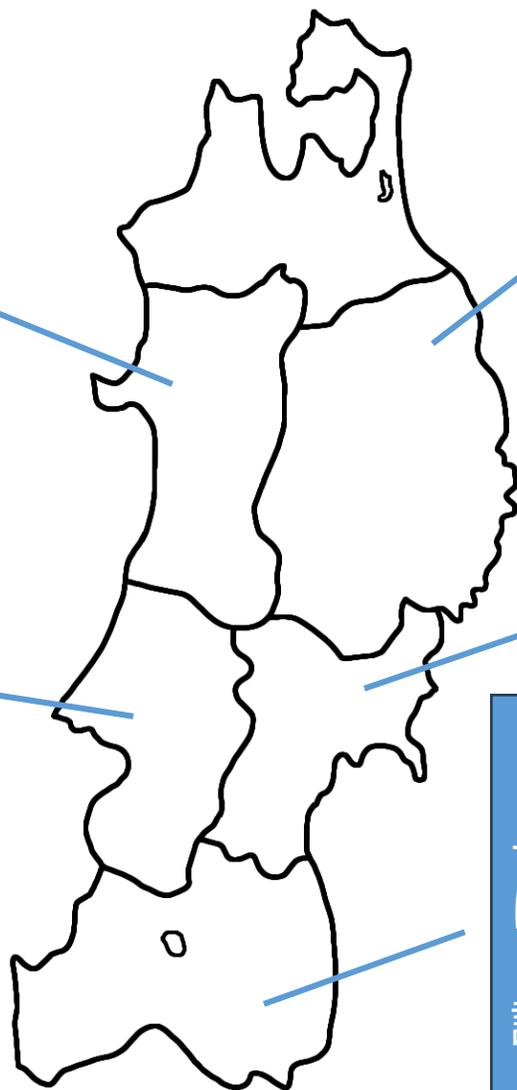
■東北各県内におけるGTFS整備およびオープンデータ化の取り組み。 ※諸星把握情報のみ

<秋田県>

- ・2019年、国際教養大 豊田先生等により県内全路線Googleマップ掲載
- ・2021(R3)の計画にて、GTFSデータ整備・オープン化100%を目標に設定
- ・2021～2023年(R3～R5)に外部講師による研修会を実施。
- ・研修利用ツール:**見える化**・その筋屋
- ・2023年(R5)よりGTFSオープンデータ化を補助交付要件に。

<山形県>

- ・2021年(R3)策定の計画にて、GTFSデータ整備の位置付けを明記。
- 運輸支局も含む用体制構築と、県内全市町村の初期データ作成も完了。
- 協議会へのデータ提供を補助要綱に。
- ・2021～2026年(R3～R7)に外部講師による研修会を実施。**(見える化)**
- ・会計年度職員のスペシャリストが在籍。



<岩手県>

- ・2024年(R6)に制定の計画にて、GTFSデータ整備・公開を推進と記載
- 補助を設定(補助率50%上限750万円)
- 具体的な**数値目標なし**

<宮城県>

- ・2026年(R7)に制定の計画(案)にて、**R13までの目標として、GTFSデータ公開およびGoogleマップ掲載を設定**
- ・研修利用ツール:記載なし

<福島県>

- ・2024(R5)制定の計画にて、GTFSデータ整備・オープン化100%を目標に設定
- ・2023～2026年(R5～R7)に外部講師による研修会を実施。
- ・研修利用ツール:**見える化**



引き続き
道北各県の動向に
ご注目下さい

(東北運輸局にも相談を始めました)

春はスマホ片手に公共交通で桜を見に青森へ



弘前公園 開花予想日
4/15(満開4/21)



ご清聴ありがとうございました